

『横浜の空から見た 関東大震災写真展』を開催します！

横浜にも大きな被害を与えた「関東大震災」(大正12年9月1日発生、マグニチュード7.9)の横浜市内の様子を航空写真や絵葉書で振り返る写真展を開催します。

この写真展では、「横浜の街を上空2,500~4,000メートルから撮影した航空写真」を現在の地形図に重ね合わせ、当時の被害の様子と復興の様子が分かる写真等を展示します。

また、市内だけでなく、県内各地の震災直後の写真も展示します。

【主催】横浜市（消防局横浜市民防災センター・総務局地域防災課）

【協力】ジオ神奈川(関東大震災の調査、研究を行っている団体)

国立研究開発法人防災科学技術研究所 自然災害情報室

日時 令和3年9月25日(土)~令和3年9月30日(木)

場所 横浜市役所 1階南側 展示スペースB

《展示内容》

- 航空写真で見る関東大震災
- 当時の日本陸軍航空隊と日本海軍航空隊が震災直後に撮影した横浜の様子
- 神奈川変電所とスタンダード石油の火災（現横浜駅の建設地）
- 当時の横浜市庁舎の火災の様子



空から見た関東大震災後の
横浜市内の様子



当時の横浜市庁舎の火災の様子
(2代目市庁舎 明治44年~大正12年)

お問合せ先

消防局横浜市民防災センター所長 渡邊 史子 Tel 045-312-0119